

様式第2号（第3条、第7条及び第8条関係）

事業実績書

令和2年 3月31日

団体名 綾部障害児親の会

事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)	障害児の交流と親の親睦を図る。 親としての悩みを共有し、解決策を探る。 子供の集団行動での実態を見学し、子供の個別支援教育に生かす。
事業の名称	綾部障害児親の会 「クリスマス会」「茶話会」「総会」「役員会」
事業費 (市補助金)	132,103 円 (56,000 円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)	「総会」「役員会」:年間計画に基づき会合を行い、親としての悩み、相談を皆で聞き解決策を探る。 「茶話会」:福祉施策の勉強会をする。 「クリスマス会」:会員および子供同士の交流を図る。
事業実施期日	平成31年 4月 1日 ~ 令和2年 3月31日
事業実施場所	綾部市立吉美公民館（農業振興センター）ほか
事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)	<u>「総会」「役員会」</u> 年間計画に基づき会合を行い、親としての悩み、相談を皆で聞き解決策を探る。 <u>「茶話会」</u> 福祉施策の勉強会を実施する。 <u>「クリスマス会」</u> 11月または12月に実施する。準備および会場設営は会員で行う。支援学級、支援学校の各学校単位での発表や、教員・親の会会員による催し物を行う。全員参加型のゲームなどを行う。
補助金の効果(成果) (得られた成果を記入してください。)	親にとって、会員同士や先生との親睦を図ることが出来た。そのことによって悩みを相談しやすい環境を作ることが出来た。また親同士が助け合える関係を築くことが出来た。クリスマス会では、子供の成長を実感することが出来た。子供にとっては、交流の場となり、絆を深めることが出来た。

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収 支 計 算 書

令和 2年 3月31日

団体名 綾部障害児親の会

(単位 円)

	区 分	予算額	収入済額	明 細
収 入 の 部	市補助金	56,000	56,000	綾部市からの助成
	参加者負担金	60,000	46,200	1,500円×30家庭 +1,200円×1家庭
	守る会補助金	25,000	21,000	京親協からの助成
			8,903	円応教からの助成
	合 計	141,000	132,103	
	区 分	予算額	支出済額	明 細
支 出 の 部	事業費	100,000	92,246	クリスマス会、茶話 会
	活動費	30,000	15,067	役員会
	事務費	11,000	24,790	切手、コピー他
		合 計	141,000	132,103
	差 引	0	0	